

# 科学技術基本政策 答申(案)について

平成17年11月28日  
総合科学技術会議  
基本政策専門調査会長

# 科学技術創造立国に向けて

科学技術基本法  
(平成7年制定)

第1期 基本計画  
(平成8～12年度)

第2期 基本計画  
(平成13～17年度)

第3期 基本計画  
(平成18～22年度)

## 政府研究開発投資の拡充

期間内の科学技術関係経費  
総額の規模は17兆円

## 新たな研究開発システムの構築

- ・競争的研究資金の拡充
- ・ポストドクター1万人計画
- ・産学官の人的交流の促進
- ・評価の実施  
(大綱的指針の策定) 等

## 3つの基本理念

- ・新しい知の創造
- ・知による活力の創出
- ・知による豊かな社会の創生

## 政策の柱

- ・戦略的重点化
  - 基礎研究の推進
  - 重点分野の設定
- ・科学技術システム改革
  - 競争的研究資金倍増
  - 産学官連携の強化 等
- ・総額規模は24兆円
- ・50年間でノーベル賞受賞者  
30人程度

## 第3期は？

第1、2期基本計画により、基礎固めは  
進んだが、世界の頭脳競争は激化

資源のない日本は  
“知恵”

で生きていくしかない

- 創造性豊かな人材  
有限な資源を活用し、最大限  
の成果を生み出す仕組み
- これらを如何に作るか？

# 基本政策答申(案)・構成

## 第1章 基本理念

科学技術をめぐる諸情勢

第3期基本計画における**基本姿勢**

科学技術政策の**理念と政策目標**

政府研究開発**投資の目標**

## 第2章 科学技術の戦略的重点化

**基礎研究**の推進

政策課題対応型研究開発における**重点化**

**分野別推進戦略**の策定及び

実施に当たり考慮すべき事項

## 第3章 科学技術システム改革

**人材**の育成、確保、活躍の促進

科学の発展と絶えざる**イノベーション**の創出

科学技術振興のための**基盤**の強化

**国際活動**の戦略的推進

## 第4章 社会・国民に支持される科学技術

倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組

科学技術に関する**説明責任と情報発信**の強化

科学技術に関する**国民意識の醸成**

国民の科学技術への主体的な参加の促進

## 第5章 総合科学技術会議の役割

政府研究開発の**効果的・効率的促進**

**制度・運用上の隘路の解消**

科学技術基本計画の適切なフォローアップと進捗の促進 等

# 第1章 基本理念

## 【基本姿勢】

**社会・国民に支持され、成果を還元する科学技術**  
**人材育成と競争的環境の重視**  
～モノから人へ、機関における個人の重視

## 【政策目標の明確化】

**6つの大目標、12の中目標に向けて科学技術政策を推進し、  
成果実現と説明責任を強化**

### <理念1> **人類の英知を生む**

<大目標1>

#### **飛躍知の発見・発明**

～未来を切り拓く多様な知識の蓄積・創造

- (1) 新しい原理・現象の発見・解明
- (2) 非連続な技術革新の源泉となる知識の創造

### <理念2> **国力の源泉を創る**

<大目標3>

#### **環境と経済の両立**

～環境と経済を両立し持続可能な発展を実現

- (4) 地球温暖化・エネルギー問題の克服
- (5) 環境と調和する循環型社会の実現

### <理念3> **健康と安全を守る**

<大目標5>

#### **生涯はつらつ生活**

～子供から高齢者まで健康な日本を実現

- (9) 国民を悩ます病の克服
- (10) 誰もが元気に暮らせる社会の実現

<大目標2>

#### **科学技術の限界突破**

～人類の夢への挑戦と実現

- (3) 世界最高水準のプロジェクトによる科学技術の牽引

<大目標4>

#### **イノベーター日本**

～革新を続ける強靱な経済・産業を実現

- (6) 世界を魅了するコビキタスネット社会の実現
- (7) ものづくりナンバーワン国家の実現
- (8) 科学技術により世界を勝ち抜く産業競争力の強化

<大目標6>

#### **安全が誇りとなる国**

～世界一安全な国・日本を実現

- (11) 国土と社会の安全確保
- (12) 暮らしの安全確保

## 第2章 科学技術の戦略的重点化

### ■ 投資の選択と集中の徹底により、限られた財政資源を有効に活用

多様な知と革新をもたらす**基礎研究**

～ 一定の資源を確保して着実に推進

**重点推進4分野** (ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料)

～ 選択と集中の上、引き続き優先的に資源配分

**推進4分野** (エネルギー、ものづくり技術、社会基盤、フロンティア)

～ 選択と集中を徹底

### ■ とりわけ、5年間に予算を重点配分する対象を絞り込み、投資を集中( = 「**戦略重点科学技術**」)

### ■ 特に、国主導の長期・大規模プロジェクトは、「**国家基幹技術**」として精選、厳正な評価等を実施

## 第3章 科学技術システム改革

### 科学技術人材の育成、確保、活躍の促進

#### ■ 若手研究者の活躍の促進

- 優れた若手に自立した研究機会を与える仕組み、若手対象の競争的資金の拡充

#### ■ 女性研究者の活躍機会の拡大

- 自然科学系全体で25%の採用目標を設定

#### ■ 優れた外国人研究者を惹きつけ、シニア研究者も活用

#### ■ 競争的環境の強化

- 競争的資金の拡充、研究者間の競争・組織間の競争を促進

#### ■ 社会ニーズに対応し、多様な場で活躍する人材の育成

#### ■ 次代の科学技術を担う子どもたち等、人材の裾野の拡大

## 第3章 科学技術システム改革

# 世界最高の科学技術水準を目指す構造改革

～ 科学の発展と絶えざるイノベーション力の強化

### ■ 大学の更なる改革と競争力の強化

- 重点投資の推進により **世界トップクラスの拠点・30程度** の形成を目指す

### ■ 大学を中心とする地域活性化

- 「**地域の知の拠点再生プログラム**」(地域再生本部と連携)

### ■ 公的研究機関の改革徹底による機能強化

### ■ **府省横断的データベースの構築**を含む改革により、研究費の不合理な重複や過度の集中を排除

### ■ 産学官連携の深化

- 産業界の参画による**先端的な融合領域研究拠点**の形成

### ■ 施設・設備の適切な整備や知的基盤・研究情報基盤の強化

## 第4章 社会・国民に支持される科学技術 / 第5章 総合科学技術会議の役割

- 科学技術に対する**国民の関心**を高めるための取組
- 的確・着実に基本計画を具現化するため、
  - **府省を超えた主導性の発揮**
  - 独立行政法人、国立大学法人等の**科学技術関係活動の把握・所見とりまとめ**を強化し、関係府省に対し**改善措置**を求める
- 最新の科学技術動向を反映するため、府省や研究機関を連携させ、総合力を活かす「**活きた戦略**」の推進
- 国際共通的課題を解決し、他国からの期待に応えるため、アジア諸国との閣僚レベルの政策対話など、**国際活動**の戦略的推進
- 円滑な科学技術活動と成果還元のため、各種**制度改革**等の構造改革の推進

# まとめ

## ～ 第3期計画のポイント ～

1. 社会・国民に支持され、成果を還元する科学技術
2. 投資の選択と集中の徹底
3. モノから人へ、機関における個人の重視  
- 科学技術人材の育成・強化 -
4. 世界最高の科学技術水準を目指す構造改革  
- 絶えざるイノベーションの創出 -
5. 総合科学技術会議の司令塔機能の強化  
- 各種制度改革等の構造改革の推進 -

## 今後の検討

- ◆ 11月11日～12月11日：パブリックコメント募集
- ◆ 12月11日：タウンミーティング開催
- ◆ 第3期計画の投資目標については、答申案に盛り込まれた改革の実行を前提としつつ、財政状況、政策的意義等を踏まえ、年末の予算編成作業前までに最終的に結論。
- ◆ 成果目標、選択と集中の投資対象については、総合科学技術会議が18年3月末までに決定。